

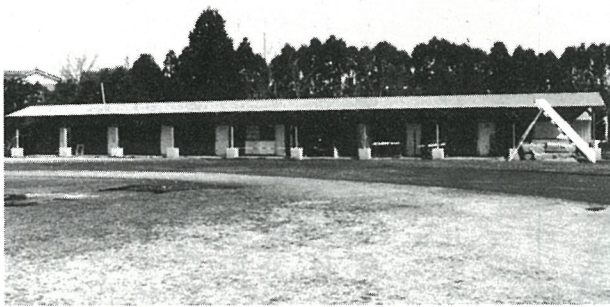
各種事業の紹介

模範 中学校の 大部 部室を改築

「光スポーツ公園」は、今年度をもって完成しますが、引き続き各種スポーツ施設などの整備工事を進めていきます。

事業費 2億4,854万円

篠本地区に建設予定の第2



現在の中学校の部室

期工業団地は、千葉県企業庁が事業主体となって造成工事を行う予定ですが、町としては、用地買収事務を行います。

事業費 2,380万円

農道整備については、宝米地区と桑郷・宮川地区を中心に行います。宝米地区は団体営農道整備事業によって幹線道路を1,100m舗装します。

また、桑郷地区は「あけぼの橋」にガードレールなどを設置します。宮川地区は「あけぼの橋」の南側の延伸を用地買収し、その一部については路床工事と下層路盤工事を実施する計画です。

事業費 1億6,829万円

道路整備については、①小田部から台までの改良工事、②尾垂地先の改良工事、③「光スクールライン」原方地先から県道飯岡・片貝線までの第2期歩道設置事業を中心に整備を図ります。

事業費 2億9,337万円

新しい事業としては、中学校の部室改築工事を行います。

鉄骨造2階建て延439㎡の大きさを予定しています。
事業費 7,569万円

利用したい制度

高齢者の生活相談

福祉カー「ゆうあい号」の利用効率を高めるため、町で運転者を確保します。身障者一人暮らしの方々が多く活用され、社会参加の機会を増やしていただきたいと思えます。

事業費 90万円

福祉事業としては、「シルバー生活相談」を実施します。これは、高齢者の方々の生活相談を受けるため、専門家による相談窓口を新しく開設する事業です。財源は、「光町しあわせ基金」から生じた利子をあてます。

後継者対策のひとつとして町内在住独身者の結婚問題を考える「ふれあいカウンセリ



工事の進む光スポーツ公園



急ピッチで訪れる高齢化

ング」については、継続して行い、内容としては、結婚相談を中心にしたダンス教室などを開催します。また、今年度は「バスツアー京都の旅」を実施します。

事業費 292万円

社会教育の一環として、今年度も高校生から満29歳までの青少年をタイ国(4泊5日)へ派遣します。実際に異文化に接することは、その人にとって貴重な財産になるのではないのでしょうか。

事業費 300万円

「婦人のつばさ事業」も継続で行い、50名の婦人を3泊

4日で香港方面へ派遣します。その目的は、従来、婦人のみなさんが地域づくりや町づくりに参画する機会が少なかったため、婦人会等の活動を活発にし、地域のリーダーを養成することにあります。

事業費 500万円

生涯学習という観点から、町民会館では各種講座を開催しています。希望に応じペン習字、親子おやつづくり、ワークショップ、着付、野菜づくりなどの講座を受講できますので積極的に参加していただきたいと思えます。

事業費 206万円